



東京感動線

2019年9月17日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

西日暮里駅に、まちの個性を発揮する学びの場 「エキラボ niri」「西日暮里スクランブル」が誕生します！ ～山手線を起点に、個性的で心豊かな都市生活空間を創造します～

- JR東日本では、グループ経営ビジョン「変革 2027」に掲げる「都市を快適に」及び生活サービスビジョン「CITY UP！」(駅から、街から、未来をつくろう)の実現に向けて、山手線を起点に、まちの個性を引き出し、まちや人が有機的につながる、心豊かな都市生活空間「東京感動線」を創り上げていく取り組みを推進しています。
- このたび、「東京感動線」の取り組みとして、西日暮里駅構内に、地域の方々が企画するワークショップ等が開催される文化交流拠点「エキラボ niri」や地域の飲食店等と連携して地域に新しい学びを提供する地域事業創造拠点「西日暮里スクランブル」を開業します。
- また、駅コンコースには地域や駅の情報発信する「コミュニケーション・ウォール」を整備するとともに、どなたでも気軽に立ち寄れるエキナカカフェ「BECK'S COFFEE SHOP 西日暮里店」を開業します。

1. 施設名称および開業予定日

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| (1) エキラボ niri (文化交流拠点) | 2019年10月11日開業予定 |
| (2) 西日暮里スクランブル (地域事業創造拠点) | 2019年11月下旬開業予定 |
| (3) コミュニケーション・ウォール | 2020年 3月完成予定 |
| (4) BECK'S COFFEE SHOP 西日暮里店 | 2019年10月1日開業予定 |



2. 各施設の概要

(1) エキラボ niri コンセプト「暮らしと学びを近づける、駅で。」

イベント・ワークショップ等を開催するスペースです。主に地域の方々が暮らしにちなんだ企画を開催し、文化交流の拠点とします。

「niri」とは、西日暮里駅の鉄道電報略号(JRの電報で使用する略号)である「ニリ」を参考にした呼称です。

規模:約40㎡

営業時間:7時00分~21時00分(予定)

設備:机・椅子(30脚程度)、シンク、プロジェクター、ホワイトボード等

事業主:東日本旅客鉄道株式会社

運営者:株式会社 HAGI STUDIO

開業日:2019年10月11日(予定)



「エキラボ niri」イメージ

(2) 西日暮里スクランブル コンセプト「まちをまぜ、駅から新しい学びを。」

まちをまぜ、駅から新しい学びを創出することをテーマとした、駅の顔となる場所に誕生するインキュベーションスペースです。地域の逸品を揃えた角打ちや、日本各地の新鮮な野菜を揃えた八百屋、耕作放棄地を活用した自然栽培茶を使った焼菓子店などの入居を予定しています。地域の飲食店等と連携することで、SDGs等の社会課題に向き合う事業主を支援し、駅を起点として地域事業を共に創出します。

規模:約120㎡(地上2階建)

営業時間:各テナントによる

事業主:株式会社ジェイアール東日本都市開発

運営者:株式会社 HAGI STUDIO

開業日:2019年11月(予定)



「西日暮里スクランブル」イメージ

(3) コミュニケーション・ウォール

「エキラボ niri」で開催されたワークショップ内容の掲示や、「西日暮里スクランブル」に出店される方々の事業の紹介などを掲示し、地域内における新たな交流を創出します。

規模:約30㎡

運営者:株式会社 HAGI STUDIO

開業日:2020年3月(予定)



「コミュニケーション・ウォール」イメージ

■「エキラボ niri」「西日暮里スクランブル」「コミュニケーション・ウォール」の運営者について

この地域に密着した事業を展開している「株式会社 HAGI STUDIO」が運営いたします。地域と繋がり強い運営者をパートナーとして迎え、今回の取組みの顧客価値をより一層高めていきます。

(4) BECK'S COFFEE SHOP 西日暮里店

木目調のインテリアや、ゆったりとしたソファ、暖かな雰囲気照明でトータルコーディネートされ、通勤・通学の方も気軽に立ち寄り過ぎていただけるよう、Free Wi-Fi や電源を完備します。

規模:138㎡

営業時間:7時00分~21時00分(予定)

設備:客席(約50席)、Free Wi-Fi、電源

事業主:ジェイアール東日本フードビジネス株式会社

運営者:ジェイアール東日本フードビジネス株式会社

開業日:2019年10月1日(予定)



「BECK'S COFFEE SHOP 西日暮里店」イメージ

■「エキラボ niri」で開催するイベント・ワークショップ等について

西日暮里地域に根付く「学び」をテーマに、地域に住む方々はもちろんのこと、乗換でご利用されるお客さまにも体験いただける、まちの個性を活かしたイベント・ワークショップ等を開催します。詳細はホームページをご覧ください。

(イベント・ワークショップの一例)



【社交ダンス入門】

西日暮里は、社交ダンスの衣装屋さんが多く、有名なダンス映画の舞台ともなり、『社交ダンスの聖地』と呼ばれている地域です。「スドウダンスクリエイション」にご協力いただき、帰り道にも立ち寄れるエキナカ社交ダンス



【はじめてのハーモニカ教室】

西日暮里に本社のある、日本有数の老舗ハーモニカ・アコーディオンメーカー「トンボ楽器製作所」にご協力いただき、「ハーモニカ／アコーディオン教室」を開催します。著名アーティストも使っている『トンボのハーモニカ』を、皆で作って味わいましょう。

URL <http://www.tombo-m.co.jp/>



【はじめての標本作成教室】

西日暮里「虫の詩人の館 ～フェアブル昆虫館～」は、子供たちを虜にする名著「フェアブル昆虫記」を翻訳した奥本大三郎先生が館長の施設。子供たちに大人気で即日予約満席の『標本作成教室』を、特別にエキナカで実施します！

URL <http://www.fabre.jp/>

「東京感動線」公式ウェブサイト <https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/>

■「西日暮里スクランブル」の入居予定テナントについて

「学び」の文化が継承されてきた西日暮里地域。一方で、世界的に関心の集まる社会課題(SDGs等)についても、地域ごとのローカルな取組みの重要性が指摘されています。そこで、「住み続けられるまちづくり」「つくる責任、つかう責任」といった目標に着目し、それらを解決できるような取組みを行っている方々を駅に招聘し、実際に地域の方と連携した事業として醸成することによって、この地域に「新しい学び」を承継していきたいと考えています。

約120㎡の建物内に全7区画を準備しています。既に4区画の入居が決定していますが、3区画については引続き入居テナントを募集します。

(連携予定者の一例)

【NIGHT KIOSK】(エキの角打ち)

西日暮里地域にある酒屋からこだわりのお酒を仕入れ、各酒屋オススメのお酒を気軽に呑める角打ちスタイルの立ち飲み屋。おつまみとしては、駅の周辺にある飲食店の逸品を集め、まさに西日暮里界隈の味をツマめるお店です。



【pikku kukka : 小さなお花】(自然栽培のお茶を使った菓子ブランド)

耕作放棄地を活用し、無農薬・自然栽培による香り豊かな大和茶を創る健一自然農園が、北欧の自然をコンセプトにした焼菓子屋と出会い、「この時を愛する暮らし」をテーマにしたブランドをリリースします。また、エキの角打ちにもお茶を提供します。URL: <http://kencha.jp>



「西日暮里スクランブル」公式ウェブサイト <http://scramblebdg.com/>

■西日暮里と「学び」のつながり

西日暮里駅周辺の地域は、道灌山の一角、江戸・東京の北端に位置し、江戸時代より虫聴き(コオロギ等の虫の音を聴く)や、桜を鑑賞しながら歌を詠むというように、文化交流の拠点となっていました。明治・大正に入ってから、こうした文化交流は継承され、昭和・平成の時代には、社交ダンススクールや衣装仕立屋、学習塾、カルチャーセンター等も増え、時代を超えて「学び」を大切にしてきた地域です。

■「東京感動線／TOKYO MOVING ROUND」について

山手線は、世界的にもユニークな、地上を走る都心の環状線であり、歴史的・文化的に多様な個性のまちとまち、人と人をつないでいます。当社では、移動を含めた日常生活の利便性を高めるサービスに加え、多様なまちや人の個性を引き出し、駅と駅、駅とまち、人とまち、人とのつながりを創り出すことで、心豊かな都市生活空間を創造してまいります。

「東京感動線」公式ウェブサイト <https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/>



東京感動線

■今後の東京感動線 拠点整備または連携した関連施設について

各拠点整備の詳細につきましては、各プレスリリース・ウェブサイト等をご覧ください。

エキラボ niri/西日暮里スクランブル
2019年10月/11月 開業予定

「学び」をテーマに、地域の個性が発揮される文化交流拠点・地域事業創造拠点を開業します。
(2019年9月17日 J R東日本東京支社より発表)



(仮称) 新大久保駅フードラボ
2020年夏 開業予定

駅に隣接するビル内に、シェアダイニングとコワーキングスペースを備えた「食」に関わる交流拠点を開設し、食を通じた新しいライフスタイルを提案します。

(2018年10月15日 J R東日本より発表)



日比谷 OKUROJI
2020年初夏 開業予定

日比谷・銀座エリアに残された100年以上の歴史ある煉瓦アーチ高架橋と高架下の大空間が、街と繋がる賑わい溢れる場所に生まれ変わります。

(2019年9月3日 J R東日本より発表)



SHIBUYA QWS (渋谷キューズ)
(連携する産業交流施設)

渋谷スクランブルスクエア第I期 (東棟)
2019年11月 開業予定

多様な人々が交差・交流し、社会価値につながる種を生み出す会員制の施設として「渋谷から世界へ問いかける、可能性の交差点」をコンセプトにした産業交流施設。

(2019年6月26日 渋谷スクランブルスクエア株より発表)



©渋谷駅街区共同ビル事業者

有楽町駅
～新橋駅

竹芝

ウォータース竹芝
2020年 開業予定

J R東日本四季劇場[春][秋]や、五感を研ぎ澄ませ、自らの感性を高めることができる日本初のソーシャルエンターテインメント施設が誕生します。(2019年9月9日 J R東日本、四季株より発表)

高輪ゲートウェイ駅

Tokyo Yard PROJECT
高輪ゲートウェイ駅
2020年春 開業予定

この場所を舞台にあたらしいものを生み出したい人たち、またそれを支えたいと思う人たちと共創していくための取り組み。

(2019年4月22日 J R東日本より発表)

